



2020年3月期 第2四半期 決算説明会

株式会社SUBARU

取締役専務執行役員 CFO 岡田 稔明
2019年11月6日

2020年3月期 第2四半期累計 実績

当社は2020年3月期 第1四半期報告から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用いたしました。

このため、次ページ以降はIFRSに基づき作成しております。

尚、IFRS任意適用に伴う連結財務諸表の変化点については参考(2)をご確認ください。

第2四半期累計実績 連結完成車販売台数(市場別)

	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減	(千台)
				ご参考:日本基準 2019年3月期 2Q累計実績
登録車(*)	54.1	55.1	+1.1	52.4
軽自動車(*)	12.8	12.8	+0.0	12.6
国内合計(*)	66.9	68.0	+1.1	65.0
米国	302.2	336.3	+34.1	302.2
カナダ	31.8	27.7	-4.2	31.8
ロシア	5.1	4.6	-0.5	5.1
欧州	20.6	12.3	-8.3	20.6
豪州	23.5	24.6	+1.1	23.5
中国	9.2	10.8	+1.6	9.2
その他	24.6	19.5	-5.2	24.6
海外合計	417.1	435.8	+18.7	417.1
合計	484.0	503.8	+19.8	482.1

*IFRS:納車基準、日本基準:登録基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

3

第2四半期累計の実績からご説明いたします。

連結販売台数は、前年同期比で1万9千8百台の増となる50万3千8百台となりました。

海外については、

米国において、レガシィ及びアウトバックの販売が新旧モデルの切り替えにより減少しましたが、新型フォレスターや、北米市場において昨年夏に販売を開始したアセントなどの販売が好調に推移したことなどにより、前年同期に対し1万8千7百台の増となる43万5千8百台となりました。

国内については、

全面改良を行ったフォレスターや、e-BOXERを搭載したSUBARU XVの販売台数が増えたことにより、前年同期に対し1千1百台の増となる6万8千台となりました。

第2四半期累計実績 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減
連結完成車 販売台数 合計	484.0	503.8	+19.8

(千台)

	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減
米国生産	172.6	172.2	-0.4
国内生産	318.9	325.8	+6.9
合計	491.5	497.9	+6.4

* 生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

4

生産台数は、
前年同期比で6千4百台の増となる49万7千9百台となりました。

国内生産については、品質最優先で生産・検査を行うことを目的に、
2018年秋から操業条件を見直し、生産を行っていましたが、
全面改良を行ったフォレスターが増加したことなどにより、前年同期を上回りました。

米国生産については、
アセントは増加しましたが、レガシィ、アウトバックがモデル切り替えの影響で減少し、
昨年とほぼ同じ水準となりました。

第2四半期累計実績 連結業績

				(億円)	
				ご参考: 日本基準	
	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減	2019年3月期 2Q累計実績	
売上収益 (*1)	14,914	16,057	+1,142	14,868	
国内	2,924	2,975	+51	2,874	
海外	11,990	13,082	+1,091	11,994	
営業利益	564	948	+384	550	
税引前利益 (*2)	605	931	+326	630	
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)	431	683	+252	443	
為替レート	US\$	¥109	¥109	-¥0	¥109
	EURO	¥131	¥123	-¥8	¥131
	CAN\$	¥84	¥82	-¥2	¥84

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

*2 日本基準における「税引前利益」を「税引前利益」と表示。

*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

5

売上収益は、

自動車販売台数の増加などによる売上構成差1,321億円の改善を主因とし、前年同期比1,142億円の増収となる1兆6,057億円となりました。

営業利益は、

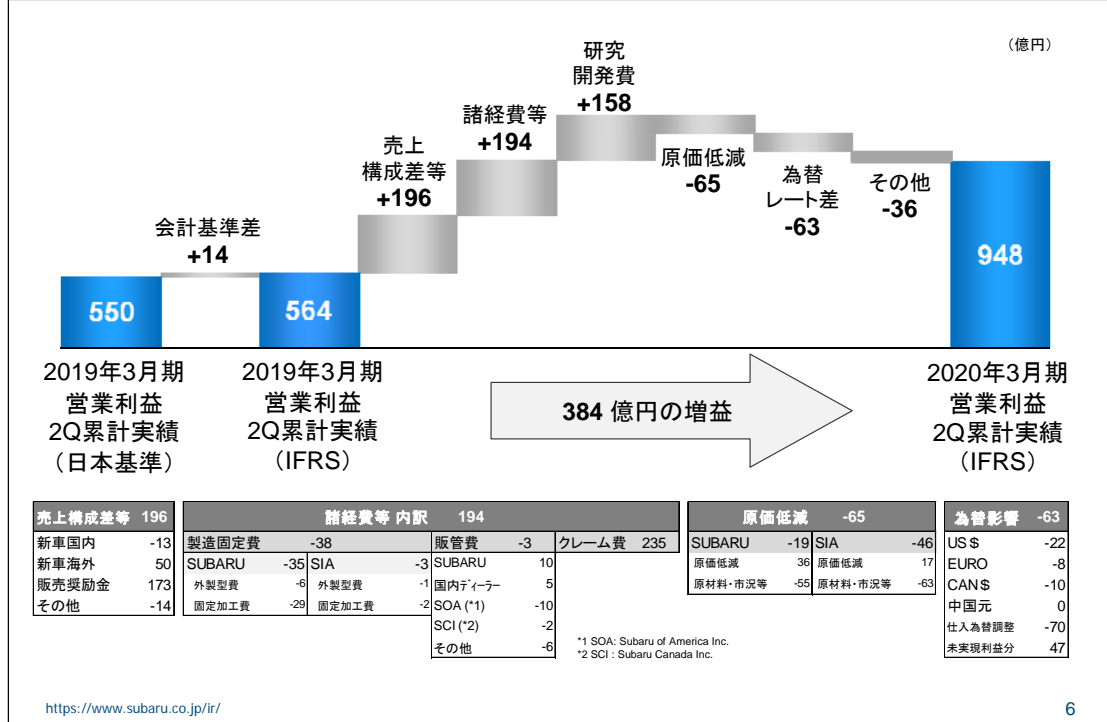
自動車販売台数の増加および販売奨励金の抑制、諸経費等ならびに研究開発費の減少などにより、前年同期比384億円の増益となる948億円となりました。

また、税引前利益は、326億円の増益となる931億円、

親会社の所有者に帰属する当期利益は、252億円の増益となる683億円となりました。

前年実績対比

第2四半期累計実績 営業利益増減要因



主な増益要因は、売上構成差等の改善、諸経費等ならびに研究開発費の減少です。

売上構成差等については、海外の新車販売において、主にアセントとフォレスターの販売台数が増加したことまた、販売奨励金の抑制により大幅に改善しました。

諸経費等については、売上収益に対し約1%で見えていたリコール等の市場措置費用が約650億円まで増加しましたが、昨年度実績に対しては減少したことから、増益要因となりました。

研究開発費については、IFRS適用に伴い資産化される費用が増えたことなどにより減少しました。

主な減益要因は、原材料・市況等の悪化および為替影響などです。

尚、米国のインセンティブについては、全面改良前のレガシィ、アウトバックの販売が順調に進み、費用を抑制することが出来た結果、前年同期に対し台あたり650ドル減の1,550ドルとなり、奨励金総額としては143億円の減少となりました。

設備投資・減価償却費・有利子負債・研究開発支出

(億円)

	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減	ご参考: 日本基準
				2019年3月期 2Q累計 実績
設備投資 (*1)	592	732	+140	591
減価償却費 (*1)	467	457	-10	473
有利子負債 (*1)	532	1,333	+801	498
研究開発支出 (*2)	545	548	+3	

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費およびリース負債は上記の実績に含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。
尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

7

設備投資などの実績については、ご覧の通りです。

2020年3月期 見通し

通期計画 連結完成車販売台数(市場別)

	(千台)					ご参考:日本基準
	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (8/5発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)	2019年3月期 実績
登録車 (*)	110.2	112.3	111.3	+1.1	-1.0	109.7
軽自動車 (*)	26.0	28.2	26.9	+0.9	-1.3	25.6
国内合計 (*)	136.2	140.5	138.2	+1.9	-2.3	135.3
米国	659.7	693.2	701.8	+42.1	+8.5	659.7
カナダ	56.8	60.0	61.4	+4.6	+1.4	56.8
ロシア	8.1	8.6	9.7	+1.5	+1.1	8.1
欧州	32.1	37.7	37.4	+5.3	-0.3	32.1
豪州	41.7	45.9	42.5	+0.8	-3.4	41.7
中国	22.8	25.2	24.6	+1.8	-0.6	22.8
その他	43.3	47.2	42.7	-0.6	-4.5	43.3
海外合計	864.6	917.8	920.1	+55.5	+2.3	864.6
合計	1,000.8	1,058.3	1,058.3	+57.5	±0	999.9

* IFRS: 納車基準、日本基準: 登録基準
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

9

通期連結販売台数については、
 市場間、車種間の調整を行っていますが、
 総台数としては、前回(8月5日)発表値から変更はありません。

通期計画 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (8/5発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
連結完成車 販売台数 合計	1,000.8	1,058.3	1,058.3	+57.5	±0

(千台)

	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (8/5発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
米国生産	372.2	388.7	389.7	+17.5	+0.9
国内生産	617.0	667.5	667.5	+50.5	+0.0
合計	989.1	1,056.2	1,057.2	+68.1	+1.0

* 生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

10

当社群馬製作所では、2018年秋から品質最優先で生産・検査を行うことを目的に見直した操業条件での生産を継続してまいりました。

前回計画では、下期から生産スピードを以前のレベルに戻す前提としておりましたが、様々な取り組みを進めてきた結果、安定した品質を確保できることを確認できたことから、想定よりも少し早く、以前のレベルに生産スピードを戻しました。

一方、10月12日に上陸しました台風19号により、一部お取引先に浸水等の被害が確認され、当社への自動車部品供給に支障が発生したため、群馬製作所(本工場・矢島工場・大泉工場)の操業を約4.5日間停止致しました。

これらの状況を折り込み、前回発表値に対し、1千台の増となる105万7千2百台を計画しています。

通期計画 連結業績

							(億円)
							ご参考: 日本基準
	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (8/5発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)	2019年3月期 実績	
売上収益 (*1)	31,562	33,100	33,100	+1,539	±0	31,605	
国内	5,941	5,841	5,975	+34	+134	5,966	
海外	25,620	27,260	27,125	+1,505	-134	25,639	
営業利益	1,817	2,600	2,200	+383	-400	1,955	
税引前利益 (*2)	1,860	2,700	2,200	+340	-500	1,958	
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)	1,414	2,100	1,630	+216	-470	1,478	
為替レート							
US\$	¥111	¥110	¥107	-¥4	-¥3	¥111	
EURO	¥129	¥120	¥119	-¥11	-¥1	¥129	
CAN\$	¥85	¥80	¥81	-¥4	+¥1	¥85	

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

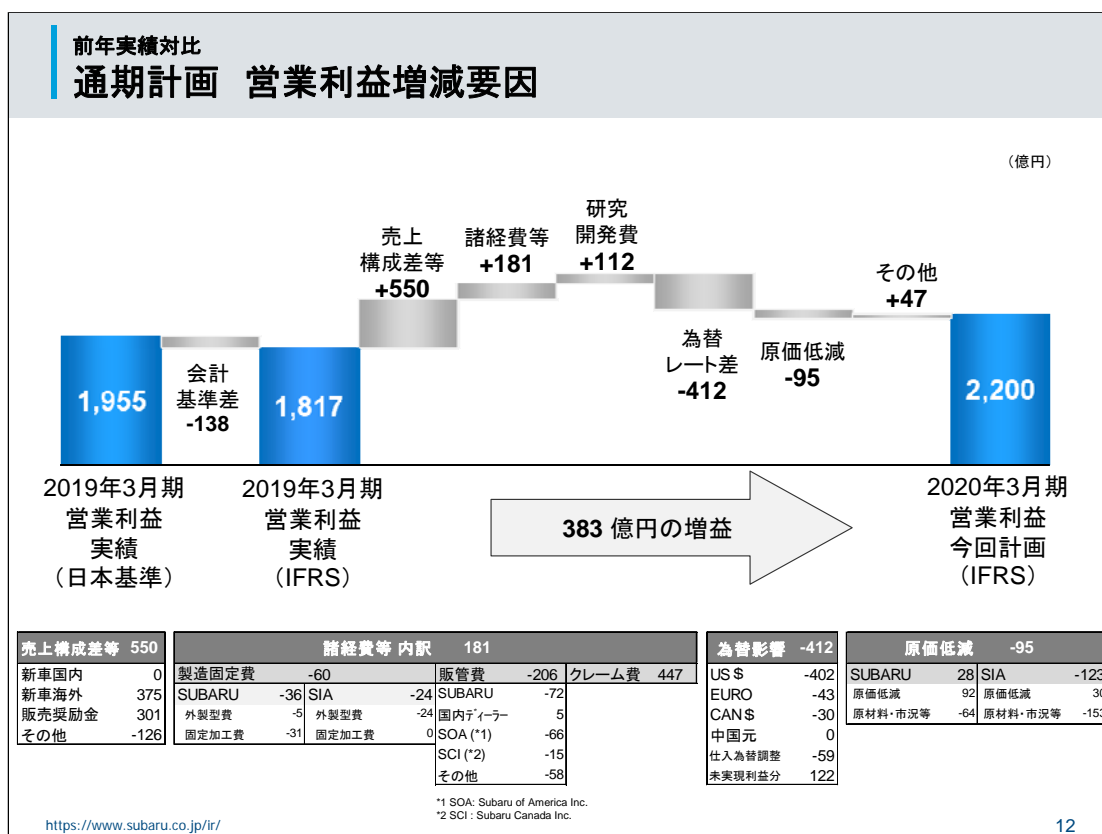
*2 日本基準における「税前利益」を「税引前利益」と表示。

*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

11

売上収益は変更ありませんが、
営業利益は、前回発表値に対し400億円の減益となる2,200億円、
税引き前利益は500億円の減益となる2,200億円、
親会社の所有者に帰属する当期利益は、470億円の減益となる1,630億円を計画しています。



前年実績対比の営業利益増減要因です。

主な増益要因は、売上構成差等の改善と諸経費等ならびに研究開発費の減少です。

売上構成差等については、

販売台数増と販売奨励金を見直すことにより、大幅な改善を計画しています。

諸経費等については、リコール等の市場措置費用の減少を主因とし改善する計画です。

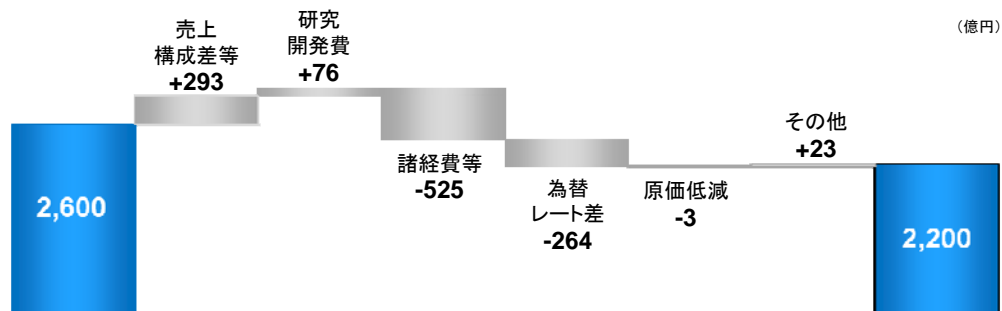
尚、米国の販売奨励金は、

前年同期の2,100ドルから350ドル減となる台あたり1,750ドルとし、

奨励金総額として175億円の削減を計画しています。

前回計画(2019/8/5 発表値)対比

通期計画 営業利益増減要因



2020年3月期
営業利益
前回計画
(8/5発表値)

400億円の減益

2020年3月期
営業利益
今回計画

売上構成差等 293	諸経費等 内訳 -525				為替影響 -264	原価低減 -3	
新車国内 38	製造固定費 17	SIA 25	販管費 -36	クレーム費 -506	US \$ -338	SUBARU -1	SIA -2
新車海外 8	SUBARU -8	外製型費 2	SUBARU -35	国内ディーラー 9	EURO -12	原価低減 -28	原価低減 8
販売奨励金 366	外製型費 -5	固定加工費 23	SOA (*1) -12	SCI (*2) 30	CAN \$ 8	原材料・市況等 27	原材料・市況等 -10
その他 -119	固定加工費 -3	その他 -28	その他 -28		中国元 0		
					仕入為替調整 -34		
					未実現利益分 112		

*1 SOA: Subaru of America Inc.
*2 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

13

前回発表値に対する営業利益増減要因です。

主な増益要因は、売上構成差等の改善と研究開発費の減少です。

売上構成差等は、主に販売奨励金の計画を見直すことにより改善を計画しています。

研究開発費は、当初計画から資産計上分が増える事から、増益要因となる見通しです。

主な減益要因は、諸経費等の増加と為替影響です。

諸経費等の増加については、

上期のリコール等の市場措置費用の増加分を反映し、クレーム費が増えていることが主因です。

下期の市場措置費用については、当初計画の通り、売上収益の1%レベルを前提としています。

尚、米国の販売奨励金は、

前回計画の2,200ドルから450ドル減となる台あたり1,750ドルとし、

奨励金総額として280億円の削減を計画しています。

設備投資・減価償却費・有利子負債・研究開発支出

(億円)

	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (8/5発表値) (b)	2020年3月期 計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)	ご参考:日本基準
						2019年3月期 実績
設備投資 (*1)	1,140	1,400	1,400	+260	±0	1,135
減価償却費 (*1)	891	1,000	1,000	+110	±0	888
有利子負債 (*1)	1,037	1,450	2,400	+1,363	+950	1,004
研究開発支出 (*2)	1,027	1,200	1,200	+173	±0	

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費およびリース負債は上記の実績・見通しに含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載しております。
尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致します)

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

14

最後のスライドとなります。

設備投資、減価償却費、研究開発支出については、
前回発表値から変更ありません。

有利子負債は、前回計画に対し950億円増となる2,400億円を予定しています。
主な要因は、新たにリコール等の市場措置費用が発生したこと、
また既に引き当て済みのリコール案件の実施が想定以上に早く進捗し、
キャッシュアウトが進んでいることなどです。

次ページ以降は、セグメント情報等の参考情報となります。
以上で、2020年3月期第2四半期決算の説明を終わります。

ありがとうございました。

ご参考 (1)

- ・セグメント情報(事業別 / 所在地別)
- ・海外売上収益
- ・連結財政状態計算書
- ・連結キャッシュフロー
- ・単独販売台数
- ・米国子会社業績
- ・第2四半期(3ヵ月)連結業績実績
- ・下期 連結業績計画
- ・生産台数 / 小売台数 推移

第2四半期累計実績 事業セグメント別業績

(億円)

	売上収益				営業利益			
	2019年 3月期 2Q累計実績	2020年 3月期 2Q累計実績	増減		2019年 3月期 2Q累計実績	2020年 3月期 2Q累計実績	増減	
自動車	(14,164)	14,196	15,303	+1,108	(500)	507	874	+367
航空宇宙	(630)	645	710	+64	(30)	32	51	+19
その他	(74)	74	44	-30	(18)	24	24	+1
消去・全社					(3)	2	0	-2
合計	(14,868)	14,914	16,057	+1,142	(550)	564	948	+384

*カッコ内数値：日本基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

16

第2四半期累計実績 所在地別セグメント業績

(億円)

	売上収益				営業利益			
	2019年 3月期 2Q累計実績	2020年 3月期 2Q累計実績	増減		2019年 3月期 2Q累計実績	2020年 3月期 2Q累計実績	増減	
日本	(4,496)	4,545	4,545	-0	(266)	286	439	+152
北米	(9,553)	9,549	10,833	+1,284	(239)	236	479	+243
その他	(820)	820	678	-141	(13)	12	9	-3
消去・全社					(32)	29	21	-8
合計	(14,868)	14,914	16,057	+1,142	(550)	564	948	+384

*カッコ内数値：日本基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

17

第2四半期累計実績 連結海外売上収益

(億円)

	2019年3月期 2Q累計実績		2020年3月期 2Q累計実績	増減
北米	(10,016)	10,012	11,350	+1,338
欧州	(629)	629	421	-208
アジア	(538)	538	558	+20
その他	(811)	811	753	-58
合計	(11,994)	11,990	13,082	+1,091

*カッコ内数値：日本基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

18

連結財政状態計算書

(億円)

	2019年3月末	2019年9月末	増減
資産合計	31,806	31,364	-442
流動資産	19,137	18,235	-903
非流動資産	12,669	13,130	+461
負債合計	14,907	14,467	-440
有利子負債	1,037	1,333	+296
資本合計	16,899	16,897	-2
利益剰余金	13,506	13,637	+131
親会社の所有者に帰属する持分	16,822	16,827	+4
親会社の所有者に帰属する持分比率	52.9%	53.6%	-
D/Eレシオ	0.06	0.08	-

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

19

第2四半期累計実績 連結キャッシュフロー

(億円)

	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減
営業活動CF	1,038	792	-247
投資活動CF	-969	226	+1,195
フリーCF	70	1,018	+948
財務活動CF	-1,146	-470	+676
為替変動の影響額	283	-151	-434
現金及び現金同等物の増減	-794	396	+1,190
現金及び現金同等物 合計	6,862	7,420	+558

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

20

第2四半期累計実績 単独販売台数

(千台)

	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減
国内生産	318.9	325.8	+6.9
国内売上	68.9	68.0	-0.9
登録車	56.0	53.9	-2.0
軽自動車	12.9	14.1	+1.1
輸出台数	254.4	266.1	+11.7
海外生産用部品	190.6	178.3	-12.2
単独売上合計	513.8	512.4	-1.5

* 生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

21

第2四半期累計実績 米国子会社業績

(Million US\$)

SOA	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減
売上高	8,643	9,919	+1,276
営業利益	104	382	+278
当期純利益	94	304	+210
小売販売台数(千台)	352.6*	367.5	+14.9

SIA	2019年3月期 2Q累計実績	2020年3月期 2Q累計実績	増減
売上高	4,044	4,148	+104
営業利益	33	50	+17
当期純利益	28	48	+20
生産台数(千台)	172.6	172.2	-0.4

*訂正:2019年3月期 2Q累計 小売販売台数
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

22

第2四半期(3ヵ月)実績 連結完成車販売台数

	2019年3月期 2Q実績	2020年3月期 2Q実績	増減	(千台)
				ご参考: 日本基準 2019年3月期 2Q実績
登録車 (*)	28.2	27.7	-0.5	29.5
軽自動車 (*)	6.3	7.0	+0.7	6.6
国内合計 (*)	34.5	34.7	+0.2	36.0
米国	152.4	157.0	+4.6	152.4
カナダ	16.1	12.1	-4.1	16.1
ロシア	2.6	2.4	-0.1	2.6
欧州	5.3	6.4	+1.1	5.3
豪州	12.6	12.9	+0.3	12.6
中国	5.8	5.0	-0.8	5.8
その他	13.3	10.6	-2.6	13.3
海外合計	208.1	206.6	-1.6	208.1
合計	242.7	241.3	-1.4	244.2

* IFRS: 納車基準、日本基準: 登録基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

23

第2四半期(3ヵ月)実績 連結業績

(億円)

		2019年3月期 2Q 実績	2020年3月期 2Q 実績	増減	ご参考: 日本基準 2019年3月期 2Q 実績
売上収益 (*1)		7,731	7,723	-8	7,776
国内		1,527	1,553	+26	1,572
海外		6,204	6,170	-34	6,204
営業利益		-57	26	+84	-25
税引前利益 (*2)		-29	38	+67	14
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)		-43	18	+62	-12
為替レート	US\$	¥111	¥108	-¥3	¥111
	EURO	¥129	¥120	-¥9	¥129
	CAN\$	¥85	¥81	-¥3	¥85

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

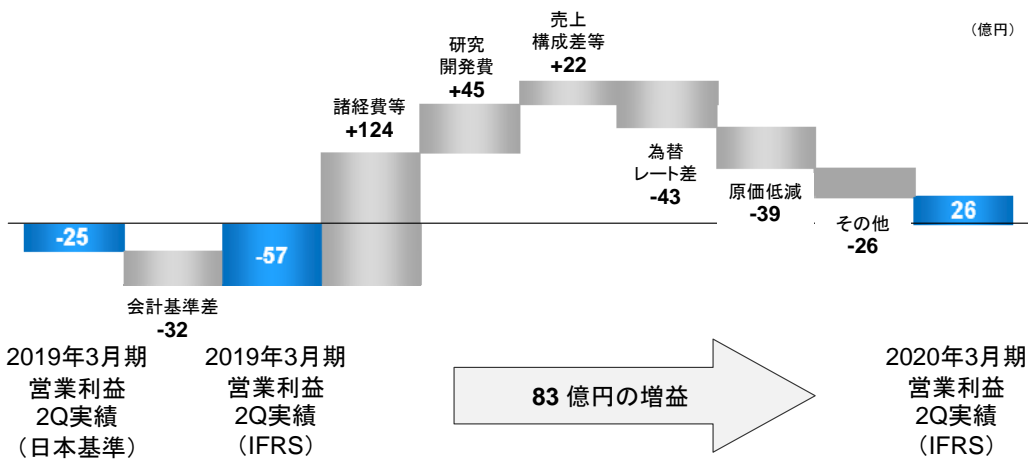
*2 日本基準における「税前利益」を「税引前利益」と表示。

*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

24

第2四半期(3ヵ月)実績 営業利益増減要因



諸経費等 内訳 124				売上構成差等 22		為替影響 -43		原価低減 -39					
製造固定費	4	販管費	9	クレーム費	111	新車国内	-10	US\$	-107	SUBARU	-23	SIA	-16
SUBARU	10	SIA	-6	SUBARU	8	新車海外	-146	EURO	-5	原価低減	13	原価低減	7
外製型費	16	国内ディーラー	3	販売奨励金	109	その他	69	CAN\$	-7	原材料・市況等	-36	原材料・市況等	-23
固定加工費	-6	SOA (*1)	3	仕入為替調整	-17	中国元	0	未実現利益分	93				
		SCI (*2)	-2										
		その他	-3										

*1 SOA: Subaru of America Inc.
*2 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

25

下期計画 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2019年3月期 下期実績	2020年3月期 下期計画	増減	ご参考:日本基準
				2019年3月期 下期実績
登録車(*)	56.1	56.1	+0.0	57.3
軽自動車(*)	13.2	14.1	+0.8	13.0
国内合計(*)	69.4	70.2	+0.8	70.3
米国	357.5	365.4	+7.9	357.5
カナダ	25.0	33.7	+8.7	25.0
ロシア	3.0	5.0	+2.0	3.0
欧州	11.5	25.1	+13.6	11.5
豪州	18.2	17.9	-0.3	18.2
中国	13.6	13.8	+0.3	13.6
その他	18.7	23.2	+4.6	18.7
海外合計	447.5	484.3	+36.8	447.5
合計	516.8	554.4	+37.6	517.8

* IFRS: 納車基準、日本基準: 登録基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

26

下期計画 連結業績

(億円)

				ご参考: 日本基準	
	2019年3月期 下期実績	2020年3月期 下期計画	増減	2019年3月期 下期実績	
売上収益 (*1)	16,647	17,043	+396	16,737	
国内	3,017	2,999	-18	3,092	
海外	13,630	14,044	+414	13,645	
営業利益	1,253	1,252	-1	1,405	
税引前利益 (*2)	1,256	1,269	+13	1,328	
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)	983	947	-36	1,035	
為替レート	US\$	¥112	¥105	-¥7	¥112
	EURO	¥128	¥115	-¥13	¥128
	CAN\$	¥85	¥80	-¥5	¥85

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

*2 日本基準における「税前利益」を「税引前利益」と表示。

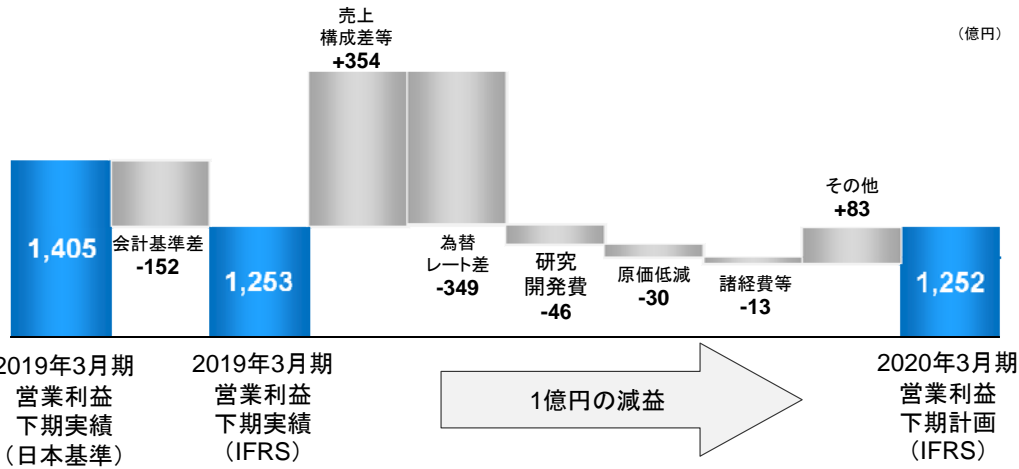
*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

27

前年実績対比

下期計画 営業利益増減要因



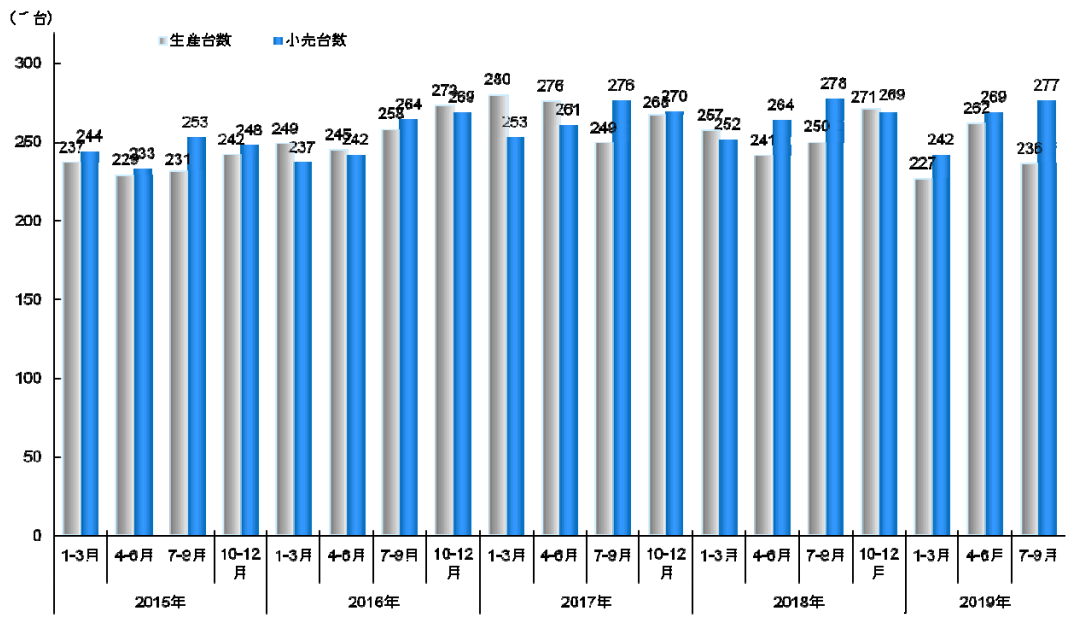
売上構成差等 354		為替影響 -349		原価低減 -30		諸経費等内訳 -13							
新車国内	13	US \$	-380	SUBARU	47	SIA	-77	製造固定費	-22	販管費	-203	クレーム費	212
新車海外	325	EURO	-35	原価低減	56	原価低減	13	SUBARU	-1	SIA	-21	SUBARU	-82
販売奨励金	128	CAN \$	-20	原材料・市況等	-9	原材料・市況等	-90	外製型費	1	外製型費	-23	国内ディーラー	0
その他	-112	中国元	0					固定加工費	-2	固定加工費	2	SOA (*1)	-56
		仕入為替調整	11									SCI (*2)	-13
		未実現利益分	75									その他	-52

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

*1 SOA: Subaru of America Inc.
*2 SCI: Subaru Canada Inc.

28

生産台数 / 小売台数 推移



<https://www.subaru.co.jp/ir/>

29

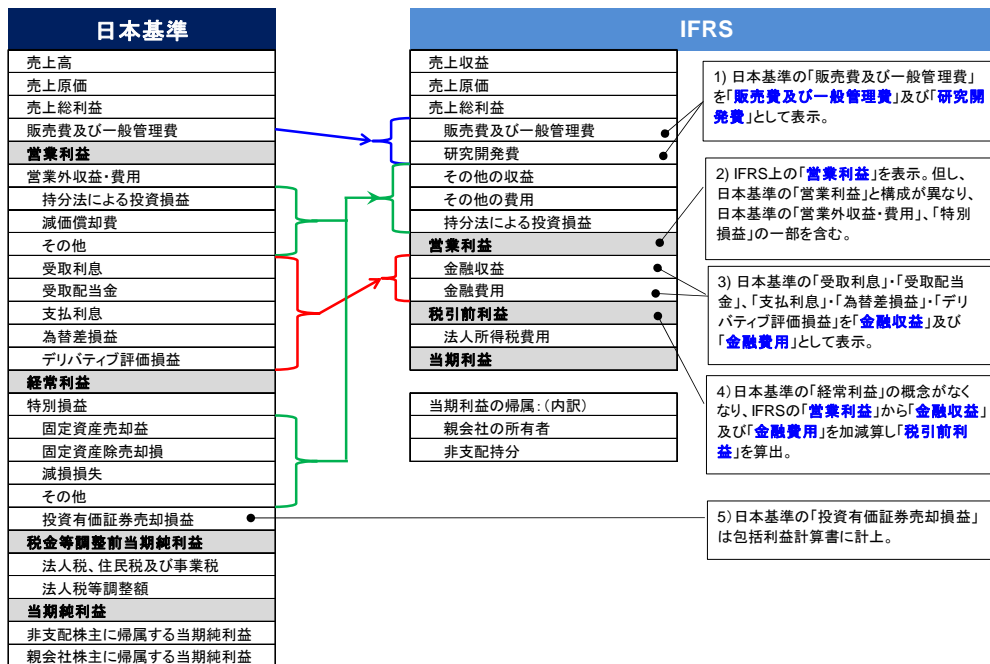
ご参考 (2)

IFRS任意適用に伴う連結財務諸表の変化点

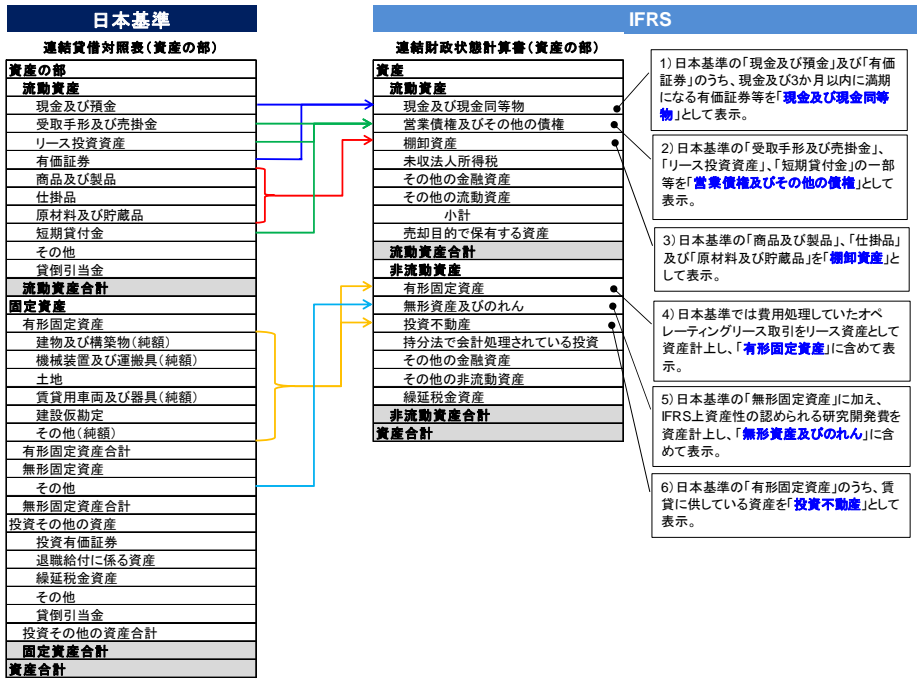
日本基準 / IFRS 主な差異

項目	日本基準	IFRS
研究開発費	発生時に全て費用処理	資産計上の要件を満たす場合は、無形資産とし償却
	営業CFIに含める	資産計上の開発費は、投資CFIに含める
売上計上基準 (日本国内のみ)	自動車の登録日に売上計上	お客様への納車日に売上計上
リース	ファイナンス・リースは資産計上	オペレーティング・リースなども一部資産計上
	オペレーティングリースは営業CF	リース債務の返済は財務CFに含む

連結損益計算書



連結財政状態計算書(資産の部)



連結財政状態計算書(負債及び資本の部)

日本基準

連結貸借対照表(負債及び資本の部)

負債の部
流動負債
支払手形及び買掛金
電子記録債務
短期借入金
1年内返済予定の長期借入金
未払法人税等
未払費用
賞与引当金
製品保証引当金
工事損失引当金
事業終了損失引当金
その他
流動負債合計
固定負債
長期借入金
繰延税金負債
製品保証引当金
役員退職慰労引当金
退職給付に係る負債
長期前受収益
その他
固定負債合計
負債合計
純資産の部
株主資本
資本金
資本剰余金
利益剰余金
自己株式
株主資本合計
その他の包括利益累計額
その他有価証券評価差額金
為替換算調整勘定
退職給付に係る調整累計額
在外子会社のその他退職後給付調整額
その他の包括利益累計額合計
非支配株主持分
純資産合計
負債純資産合計

IFRS

連結財政状態計算書(負債及び資本の部)

負債及び資本
負債
流動負債
借入金
営業債務及びその他の債務
その他の金融負債
未払法人所得税
引当金
その他の流動負債
流動負債合計
非流動負債
借入金
その他の金融負債
従業員給付
引当金
その他の非流動負債
繰延税金負債
非流動負債合計
負債合計
資本
親会社の所有者に帰属する持分
資本金
資本剰余金
自己株式
利益剰余金
その他の資本の構成要素
親会社の所有者に帰属する持分合計
非支配持分
資本合計
負債及び資本合計

1) 日本基準の「支払手形及び買掛金」、「電子記録債務」等を「**営業債務及びその他の債務**」として表示。

2) 日本基準の「賞与引当金」、「製品保証引当金」、「工事損失引当金」、「事業終了損失引当金」を「**引当金**」として表示。

3) 日本基準の「役員退職慰労引当金」及び「退職給付に係る負債」等を「**従業員給付**」として表示。

4) 日本基準の「製品保証引当金」等を「**引当金**」として表示。

5) 日本基準の「退職給付に係る調整累計額」及び「在外子会社のその他退職後給付調整額」を「**利益剰余金**」に含めて表示。

6) 日本基準の「その他有価証券評価差額金」及び「為替換算調整勘定」を「**その他の資本の構成要素**」として表示。

連結キャッシュフロー

日本基準	IFRS
営業活動によるキャッシュ・フロー	営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前当期純利益	税引前当期純利益
減価償却費	減価償却費及び償却費
貸倒引当金の増減額(△は減少)	金融収益
製品保証引当金の増減額(△は減少)	金融費用
受取利息及び受取配当金	持分法による投資損益(△は益)
支払利息	営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)
固定資産売却損益(△は益)	棚卸資産の増減(△は増加)
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)
営業貸付金の増減額(△は増加)	引当金及び従業員給付に係る負債の増減(△は減少)
売上債権の増減額(△は増加)	その他
たな卸資産の増減額(△は増加)	小計
仕入債務の増減額(△は減少)	利息の受取額
未払費用の増減額(△は減少)	配当金の受取額
その他	利息の支払額
小計	法人所得税の支払額
利息及び配当金の受取額	営業活動によるキャッシュ・フロー
利息の支払額	投資活動によるキャッシュ・フロー
法人税等の支払額	有形固定資産の取得による支出
営業活動によるキャッシュ・フロー	有形固定資産の売却による収入
投資活動によるキャッシュ・フロー	無形資産の取得及び内部開発にかかわる支出
定期預金の純増減額(△は増加)	その他の金融資産の取得による支出
有価証券の取得による支出	その他の金融資産の売却(なし)回収による収入
有価証券の売却による収入	その他
固定資産の取得による支出	投資活動によるキャッシュ・フロー
固定資産の売却による収入	財務活動によるキャッシュ・フロー
投資有価証券の取得による支出	短期借入金の増減(△は減少)
投資有価証券の売却及び償還による収入	長期借入れによる収入
貸付けによる支出	長期借入金の返済による支出
貸付金の回収による収入	自己株式の取得による支出
その他	自己株式の売却による収入
投資活動によるキャッシュ・フロー	親会社の所有者への配当金の支払額
財務活動によるキャッシュ・フロー	リース負債の返済による支出
短期借入金の純増減額(△は減少)	その他
長期借入れによる収入	財務活動によるキャッシュ・フロー
長期借入金の返済による支出	現金及び現金同等物の増減(△は減少)
自己株式の取得による支出	現金及び現金同等物の期首残高
配当金の支払額	連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額
その他	現金及び現金同等物の期末残高
財務活動によるキャッシュ・フロー	
現金及び現金同等物に係る換算差額	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	
現金及び現金同等物の期首残高	
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	
現金及び現金同等物の期末残高	

- 1) 日本基準では費用処理されていたオペレーティングリース取引をリース資産・リース負債にオンバランスし、このうちの減価償却費を「減価償却費及び償却費」に含めて表示。
- 2) 日本基準の「製品保証引当金の増減額」及び「その他」に含まれる引当金の増減等を「引当金及び従業員給付に係る負債の増減」として表示。
- 3) 日本基準の「固定資産の取得による支出」を「有形固定資産の取得による支出」と「無形資産の取得及び内部開発に係る支出」として表示。
- 4) 日本基準の「有価証券の取得による支出」を「投資有価証券の取得による支出」と「貸付けによる支出」を「その他の金融資産の取得による支出」として表示。
- 5) 日本基準の「有価証券の売却による収入」を「投資有価証券の売却及び償還による収入」と「貸付金の回収による収入」を「その他の金融資産の売却(なし)回収による収入」として表示。
- 6) 日本基準では費用処理されていたオペレーティングリース取引をリース資産・リース負債にオンバランスし、このうちリース負債の返済を「リース負債の返済による支出」として表示。



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみで全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>